

令和6年度 第35回八幡湿原自然再生協議会議事録

令和7年3月1日（土）14時～（2時間）
広島県庁本館601会議室

【出席】

委員：水田國康、内藤順一、佐久間智子、川内信忠、足利和英、石谷正宇、上野吉雄、上手新一、前垣壽男、大竹邦暁、和田秀次、平野 正、原竜也、似田貝諭、高本誠治（関係者含む）

事務局：原田靖久、池部七重、佐々木恵美子

1 開会

委員32名中18名出席

2 議題

(1) 事業報告

①八幡湿原自然再生協議会名簿

・R5まで高原の自然館に在籍していた原氏は、R6からは別所属となったため、本協議会からは個人公募の委員として参加する。

②八幡湿原地下水位観測結果

- ・自動水位計全10か所では、前回（R5）より水位が上がっている箇所が1か所あった。
- ・県で事業地内の危険木伐採と、水の流出防止のための塩ビ管を塞ぐ工事を行った。

③令和6年度の活動報告

関係委員から自然再生事業地内で実施、開催された「自然観察会」、「環境学習」、「維持管理（草刈りなど）」、「植生調査」などが幅広く実施され、次年度も引き続き計画されている。（詳細は各委員から提出された配付資料による。）

(2) 協議事項

①保全・管理部会から令和7年度活動計画案について

- ・活動計画については配付資料のとおり承認された。

②役員体制について

・委員の互選により、内藤委員、和田委員が推薦された。和田委員は現在環境保健協会理事長（法人会員）の代理での参加となっているため、協会と相談してみること。

(3) その他（保全・管理部会からの要望）

・当協議会の活動内容やボランティア募集のため、看板を設置したい。設置費用は協議会で負担するので設置を認めてほしい。

⇒自然再生事業（工事）の内容を説明した案内板は県が2箇所設置しており、既設案内板の内容の更新により対応することを検討したい。ボランティア募集内容は随時新しい内容が提供されるよう、QRコードの貼り付けをしてはどうか。

・第一取水堰周辺の木道う回路の設置について、県に要望しているが対応してもらえない。木道の整備は県が行う取り決めになっているので、対応してほしい。

⇒要望どおりの対応は難しく、代替案を検討してほしい。また、手法によっては他の委員からも意見を聞かせてほしい。

5 閉会

令和7年3月21日（金）

確認者 八幡湿原自然再生協議会 委員 田中英夫（代理出席高本誠治）
（広島県環境県民局 自然環境課）

作成者 八幡湿原自然再生協議会事務局 佐々木恵美子
（広島県環境県民局 自然環境課）